

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	全学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18005	1	前期	選択	1	15
授業科目名 (英文)	医療と人間 (Healthcare and Human)				
担当教員名	木村 哲／宮田 一雄				
授業の概要及び到達目標					
<p>概要：将来、直接あるいは間接的に医療にかかわる皆さんには、是非とも患者さんやそのご家族の人生観・価値観を理解・尊重し、一人一人の患者さんに最適で満足の得られる医療を提供できる人材になってもらいたい。そのために必要な倫理観など基本的事項について学習すると共に、皆で討論する時間を入れ、共に考え共に成長できる授業にしたいと考えています。第1回目、第2回目、第5回目、第6回目の講義の最後に、その日の講義内容から課題を提示します。自分の考えをレポート（各A4一枚以内）として提出して下さい（期末試験の代わりにします）。その後の講義（第4回目および第8回目）の時にレポートの主な意見を紹介し討論します。色々な考え方に接し、議論しながら自分の考えを整理して下さい。</p> <p>到達目標：多様な人生観・価値観を受け入れる寛容性、医療人に求められる倫理観、ジュネーブ宣言に盛り込まれている精神が身に付いている。患者の権利とリスボン宣言、ヘルシンキ宣言と研究倫理、患者中心の医療、チーム医療、インフォームドコンセントなどが理解できている。</p>					
準備学習等					
<p>第1回：医の倫理について考える；ヘルシンキ宣言について調べておいて下さい（日本医師会のホームページが参考になる）</p> <p>第2回：医療提供者と患者の関係・医療安全について考える；患者の権利とリスボン宣言、インフォームドコンセントについて予習しておいて下さい</p> <p>第3回：医療と報道について考える；医療に関する新聞報道やテレビニュースで疑問に感じたことをメモしておき、友人と議論する習慣を身に付けて下さい。</p> <p>第4回：少子高齢化社会における医療と健康日本21（第2次）について；厚生労働省のホームページで健康日本21（第2次）の概略を理解しておいて下さい</p> <p>第5回：遺伝子と病気、生命倫理について考える；ダーウィンの進化論、メンデルの法則などにつき予習しておいて下さい</p> <p>第6回：尊厳死と緩和ケア、安楽死について考える；尊厳死とはどのような最期の迎え方なのか考えておいて下さい。</p> <p>第7回：新興・再興感染症について考える；新興感染症、再興感染症とはどのような感染症なのか予習しておいて下さい</p> <p>第8回：多剤耐性菌と医療関連感染症；標準予防策について予習しておいて下さい</p>					

成績評価の方法	出席点 40% レポート評価 60% (期末試験は行わず、レポートの提出状況とその内容で評価します)
テキスト	教科書は定めていませんが、下記の参考図書を必要に応じ活用のごと毎回プリントを配布します。将来、就職してから見直したい時があると思いますので、きちんとファイルしておいて下さい
参考図書	1. 人体探求の歴史 (笹山雄一著) 築地書館 2013 2. 生命の誕生と進化の38億年 (Newton別冊) ニュートンプレス、2012 3. 医療倫理学のABC (第2版) (井部俊子監修、服部健司・伊東隆雄編) メヂカルフレンド社 2012 4. iPS細胞の世界 (山中伸弥監修) 日刊工業新聞社 2013
備考	高校時代までの「教わる授業」から、「自ら考え、自ら学ぶ授業」への転換と一緒にチャレンジする。討論を通じクラスメートの多様な考え方に接しながら、一緒に考える 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図を確認してください。 課題に対するフィードバック：第1回目、第2回目の授業のレポートについては第4回目の授業の前半に、また、第5回目、第6回目の授業のレポートについては第8回目の授業の前半に、それぞれレポートに見られた主な意見を紹介し、その考え方について学生同士で討論する。 オフィス・アワー：月 (13:00～15:00)、火・金 (8:30～17:00)、水 (14:00～17:00) (いずれも五反田キャンパス・オフィス。但し、時々会議等あり)
授 業 計 画	
<p>第1回：医の倫理について考える；ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、ヘルシンキ宣言、リスボン宣言、患者の自己決定権、安楽死、尊厳死、インフォームドコンセント、エホバの証人と輸血について考える (担当教官：木村)</p> <p>第2回：医療提供者と患者の関係・医療安全について考える；患者中心の医療、患者の権利 (リスボン宣言)、チーム医療、医療安全・医療事故、癌の告知、B. Maynard さんの死について考える (担当教官：木村)</p> <p>第3回：医療と報道について考える；報道の現場について紹介しつつ、医療と報道が抱える課題とその対応を考える (担当教官：宮田)</p> <p>第4回：少子高齢化社会における医療と健康日本21 (第2次)；世界と日本の人口動態、高齢者医療、2025年問題、健康日本21、平均寿命、健康寿命、平均余命、少子高齢化対策について考える (担当教官：木村)</p> <p>第5回：遺伝子と病気、生命倫理について考える；適応と進化、ラマルク説、ダーウインの進化論、メンデルの法則、多様な遺伝形式、遺伝病と先天性疾患、ダウン症、出生前診断の光と影について考える (担当教官：木村)</p> <p>第6回：尊厳死と緩和ケア、安楽死について考える；尊厳死、安楽死に対する日本と海外の考え方を紹介する (担当教官：木村)</p> <p>第7回：新興・再興感染症について考える；新興感染症、再興感染症、デング熱、エボラウイルス病、MERS などについて考える (担当教官：木村)</p> <p>第8回：多剤耐性菌と医療関連感染症；標準予防策、感染経路別予防策などの重要性を理解する (担当教官：木村)</p>	